



「北方領土問題に関する標語コンクール」の入賞作品が決まりました

長野県内の小学校、中学校及び高等学校の児童生徒を対象とした令和6年度「北方領土問題に関する標語コンクール」に、16校612作品の応募があり、選考の結果、入賞作品が決まりました。

1 入賞作品

最優秀賞	○四島の 未来を変える 「アナタ」の声 武良 詩子 (むら うたこ) 長野市立櫻ヶ岡中学校 2年
優 秀 賞	○「帰りたい」 その一言を 救いたい 森 日 (もり ひるま) 長野市立櫻ヶ岡中学校 2年 ○取りもどそう 対話と意思で 四島 (よんとう) を 白澤 理人 (しらさわ りひと) 東御市立北御牧中学校 1年 ○守りたい 四島 (しま) の自然と未来の平和 明日の領土へつなぐ思い 牛山 柚穂 (うしやま ゆずほ) 長野県諏訪清陵高等学校附属中学校 1年
入 選	○“いつか誰かが”を “今、自分たちが”へ 北方領土を 日本の国土へ 本田 悠樹 (ほんだ ゆうき) 筑北村立聖南中学校 3年 ○変えようよ 帰れぬ人がいる この今を 阿部 ひなの (あべ ひなの) 中野市立高社中学校 2年 ○声をあげ 創りあげよう 日露の架け橋 五味 陽菜 (ごみ ひな) 長野県諏訪清陵高等学校附属中学校 3年 ○知ることは 笑顔に戻す 第一歩 貴田 梨衣菜 (きだ りいな) 長野市立櫻ヶ岡中学校 2年 ○繋げよう 返還の意志 叶うまで 田中 彩絵 (たなか さえ) 東御市立北御牧中学校 1年
学 校 賞	筑北村立聖南中学校、中野市立高社中学校、東御市立北御牧中学校

(敬称略 各賞別に標語の五十音順、学校賞は応募割合が高い順)

- 趣 旨** 青少年が北方領土問題を身近な問題として認識し、北方領土返還に対する機運の醸成を図るため、北方領土問題に関する標語を募集し、優秀な作品を表彰する。
- 主 催** 北方領土返還要求長野県民会議 (長野県を含む県内31団体で構成)
- 後 援** 長野県、長野県教育委員会
- その他** 入賞作品は北方領土返還要求長野県民大会 (2月5日オンライン開催、別途プレスリリース) で紹介します。入賞作品は啓発物品に掲載するなど、県民への北方領土問題の啓発に活用します。

長野県国際交流員 (CIR)
Instagramで情報発信中!
学校や団体等への国際交流員の
派遣を随時受付しています。



(問合せ先)
担当 北方領土返還要求長野県民会議事務局
(長野県企画振興部国際交流課内)
稲玉、脇坂
電 話 026-235-7188 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 2805
F A X 026-232-1644
E-mail kokusai@pref.nagano.lg.jp